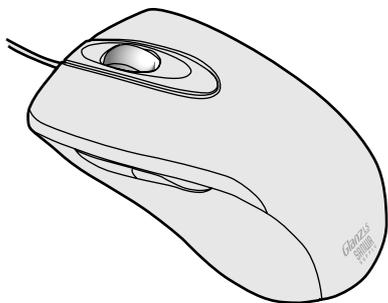


MA-LS3シリーズ



## GlanzLS レーザーマウス グランツLS

<b>最初に ご確認ください。</b>	マウス本体 .....	1台
	ドライバディスク(Windows用CD) .....	1枚
	変換アダプタ(USB-PS/2) .....	1個
	取扱説明書 .....	1部

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。  
最新の情報は、当社Web(<http://www.sanwa.co.jp/>)を  
ご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。  
本書に記載の社名及び製品名は自社の商標又は登録商標です。

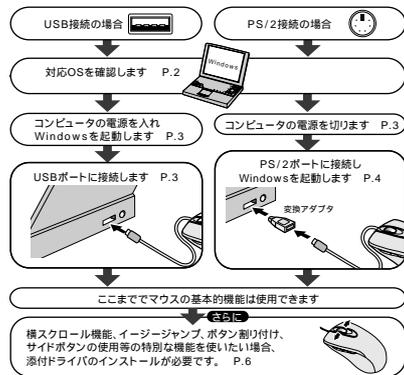
サンワサプライ株式会社

## 目次

- 1 マウス接続の手順 特長
- 2 安全にご使用していただくために 警告  
対応機種・OS  
接続する前に必ずお読みください。  
・本製品をUSBポート接続する際の注意  
・BIOS上でUSBがdisable(無効)になっている場合
- 3 マウスの接続  
・マウスの接続 ・USBポート接続の場合 ・PS/2マウスポート接続の場合
- 5 ドライバソフトをインストールする前にお読みください。
- 6 ドライバソフトのインストール  
・USB接続の場合・PS/2接続の場合
- 7 本製品の使用方法
- 8 ドライバソフトの特長  
・ドライバソフトの設定画面を開く ・マジックローラー ・ポインタ ・カーソル  
・アクション ・設定 ・Easy Jumpの特長 ・モード ・バージョン情報  
・方向 ・ドライバソフトのアンインストール

## マウス接続の手順

マウスを接続するポートにより異なります



## 特長

このたびは、レーザーマウスグランツLSをお買い上げいただき、  
まことにありがとうございます。  
本製品は、高性能レーザーセンサーエンジンを搭載した次世代の  
マウスです。光学センサーでは識別しにくかった光沢感のある素  
材の表面を読み取ることが可能で、様々なシーンで威力を発揮し  
ます。本製品は専用ドライバをインストールすることにより、マジ  
ックローラー(ホイールボタン)を左右に傾げるだけで、横スクロ  
ールが可能。ホイールコントロール機能を持っています。また、ス  
クロールボタンを回転。クリックするだけで簡単に画面スクロールが行えます。  
本製品は、1600/800/400カウントの解像度切替えが簡単に入りますので、インタ  
ネットやドキュメント作業からグラフィックや写真画像の編集まで、幅広いナ  
ビゲーションに対応します。

ご使用前にこのマニュアルをよくお読みください。また、お手元  
に置き、いつでも確認できる様にしておいてください。

マジックローラ  
(スクロ  
ール  
ボタン)



## 安全にご使用していただくために

本製品はJIS規格クラス1レーザークラウドに準拠しています。本製品は通常の使用においては、きわめて安全ですが、使用上の注意を守って正しくお使いください。  
レーザセンサー穴をずっと見たり、他人の目に向けてください。  
製品を分解したり、改造したりしないでください。  
0 ~ 40 °C の室温環境でお使いください。  
本製品に衝撃を加えないようにしてください。  
保証規定をよく読み正しくお使いください。

## 警告

テレビ/ラジオの受信障害について  
本製品は、FCCの定めるクラスBのコンピュータ機器に対する許容条件につき、所定の審査の上、FCC-15章の規定に適合するものとして認定されています。FCC-15章は居住環境において防止すべき受信障害の規制基準を定めたものですが、実際の設置状況によっては受信障害が発生する場合があります。  
ご使用のコンピュータシステムが受信障害の原因となっているかどうかは、そのシステムの電源を切ることで確認いただけます。電源を切ることにより受信障害が解消されれば、ご利用のコンピュータ、あるいは、その周辺装置が原因であると見なされます。  
ご使用のコンピュータシステムがテレビやラジオの受信状態に影響している場合、以下の手順のいずれか、あるいはいくつかを組み合わせてお試しください。  
テレビまたはラジオのアンテナの向きを変え、受信障害の発生しない位置を探してみてください。  
テレビまたはラジオから離れた場所にコンピュータを設定し直してください。  
テレビまたはラジオとは別の電源供給源にあるコンセントにコンピュータを接続してください。  
状況に応じ、テレビやラジオの修理業者またはマスタの売店にもご相談いただけます。  
注 意  
本製品に押し許しできない変更または加工が加えられた場合、FCCの許可が無効となり、正規の製品としての使用は認められませんのでご注意ください。

## 対応機種・OS

### 対応機種

Windows搭載パソコン

各社DOS/パソコン、NEC PC98-NXシリーズ

USBポート(Aタイプ)コネクタもしくはPS/2マウスポートを持つ機種。

PS/2接続の場合は、内蔵ポイントティングデバイスとの併用はできません。内蔵ポイントティングデバイスを使わない様に設定できない場合は、USB接続してください。

### 対応OS

USB/Windows XP・2000・Me・98SE・98

機種により対応できないものもあります。  
この文章中に表記されるものすべての製品名などは、それぞれのメーカーの登録商標、商標です。

## 接続する前に必ずお読みください。

### 本製品をUSBポート接続する際の注意

本製品はWindowsにおいて自動認識され使用可能となります。本製品が正常に動作しない場合は、USBインターフェイスが正常に動作しているかどうかをチェックしてください。

「スタート」「設定(S)」「コントロールパネル(C)」「システム」の順に選択し、「デバイスマネージャ」タブをクリックしてください。「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」の項を展開します。USBインターフェイスが正常に動作していれば、右のような画面が表示されます。USBデバイスアイコンに「！」マークが表示されていたり、もしくは「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のデバイスがなにも見えない場合、マザーボードのBIOSのアップグレードや、BIOSの設定をご確認ください。初期状態ではUSBポートの使用が不可に設定されている機種もあります。

「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のベンダー名、デバイス名はマザーボードによって異なることがあります。表示がIntel(インテル社)以外の場合もありますので、詳しくは本体(マザーボード)メーカーのサポートにお問い合わせください。

### BIOS上でUSBがdisable(デisable=無効)になっている場合

BIOS上のUSBをenable(イネーブル=有効)にしてください。BIOS設定画面はコンピュータ起動時にF1かF2を押して表示させるものが多いですが、詳細な方法等については、コンピュータ本体のマニュアルをご覧ください。

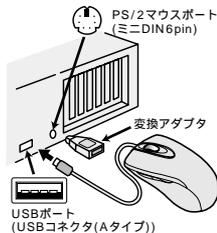
## マウスの接続

注意マウスを接続する前に他のアプリケーション等を外しておくことをお勧めします。

### マウスの接続

本製品は、USBインターフェイス及びPS/2マウスインターフェイスに対応したコンピュータのマウスですので、接続には二通りの方法があります。

- ・USBインターフェイスによる接続  
下記「USBポート接続の場合」を参照の上接続してください。
- ・PS/2マウスポートによる接続  
PS/2マウスポート接続の場合、注意していただきたい事項がありますので、4ページを参照の上、接続してください。



一部の富士通FMVノート、IBM ThinkPadなどポイントティングデバイス内蔵の一部のノートパソコン(排他制御機能のないタイプ)及びNEC PC98-NXデスクトップパソコンなど(USBキーボードにPS/2マウスポートが付いているパソコン)は、USBポート接続により対応しています。

### USBポート接続の場合

コンピュータの電源を入れ、Windowsを完全に起動させます。本製品を、コンピュータのUSBポートに接続します。自動的にハードウェアの検知が始まり、デバイスドライバを更新するためのウィザードが起動します。  
あとは、画面の指示に従ってインストール作業を進めてください。

Windows XP・2000・Meは、下記インストール方法と多少異なり、タスクバーに「新しいハードウェアが見つかりました。」「使用できる準備ができました。」と表示されて、自動的にインストールが完了しますので、下記の「新しいハードウェアの追加ウィザード」は表示されません。

### 新しいハードウェアの追加ウィザード



新しいドライバを検索しています。  
USBヒューマンインターフェイスデバイス  
..... 次へ



検索方法を選択してください。  
・使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨) ..... 次へ



上記の検索場所ですらドライバーが見つからない場合は、CD-ROMドライブ(C:)にチェックを付けてください。



PS/2 マウスポート接続の場合

本製品を接続する前に、内蔵ポインティングデバイスの切り離しを行ってください。タッチパッド等のポインティングデバイスは、外付けPS/2マウス・トラックボール等と併用することはできません。代表的な設定の例を下記にて説明しますが、詳細につきましては、パソコン本体のマニュアルをご覧ください。

- NEC PC98-NXシリーズ・富士通 FMV-BIBLOシリーズ・SHARP Mebiusシリーズの場合
1. 起動時、NECロゴ等が表示されている間に「F2」キーを押してください。
  2. 詳細 NX/パッドを自動にしてください。  
以前の機種では、使用する/使用しないの選択項目になっていますので、「使用しない」にしてください。
- ソニー VAIOシリーズの場合  
コントロールパネル Notebook Setupにて、タッチパッドを使用しないように設定してください。
- 東芝 Dynabookシリーズの場合  
スタート プログラム 東芝ユーティリティあるいは、ハードウェアセットアップ ハードオプション ポインティング装置で、自動あるいはオフにしてください。
- IBM ThinkPadシリーズの場合  
ThinkPadユーティリティで、トラックポイントを使用しないに設定してください。

コンピュータの電源を切ってください。  
コンピュータに接続されているマウスが他にもあれば、取り外してください。  
付属の変換アダプタを使用して、本製品をコンピュータのPS/2マウスポートに接続します。接続方法については3ページを参照してください。  
コンピュータの電源を入れ、Windowsを完全に起動させます。

これら、マウスの基本的な機能は使えるようになりました。

新しいドライバは、ハードドライブのドライバーデータベースと、次の選択した場所から検索されます。チェックボックスにチェックマーク (✓) を入れれば ..... 次へ  
もし、検索場所を聞いてきたら、  
✓ 検索場所の設定(L)

C:¥WINDOWS¥INF  
もしくは、  
C:¥WINDOWS¥OPTIONS¥CABS

次のデバイス用のドライバファイルを検索します。  
USBヒューマンインターフェイスデバイス  
..... 次へ

USBヒューマンインターフェイスデバイス  
..... 完了

ドライバソフトをインストールする前にお読みください。

重要(必ずお読みください)

本製品に添付のドライバソフトがインストールされていない状態でも、マウスの基本的な機能は使えます。  
横スクロール機能、イージージャンプ、ボタン割り付け、サイドボタンの使用等の特別な機能を使う場合、添付ドライバのインストールが必要になります。

内蔵ポインティングデバイス用ユーティリティの切り離し

本製品添付のドライバは、各社PCにあらかじめインストールされている内蔵ポインティングデバイス用のユーティリティと併用できません。ユーティリティを削除するか、添付ドライバをインストールしなおすにしてください。  
各ユーティリティによって削除方法が異なります。以下をご覧ください。

USB接続の場合

NEC PC98-NXシリーズ・富士通 FMV-BIBLOシリーズ・ソニー VAIOシリーズの場合  
デバイスマネージャ マウスでNXPADあるいは「Alps GlidePoint」を「標準PS/2マウス」あるいは「Microsoft PS/2 Mouse」にドライバを更新してください。

途中「このデバイスに適していない.....」とエラー表示される場合がありますが、そのまま進めてください。  
東芝 Dynabookシリーズ・SHARP Mebiusシリーズの場合  
アプリケーションの追加と削除より「マウスウェア」をアンインストールしてください。

IBM ThinkPadシリーズの場合  
アプリケーションの追加と削除より「IBM Trackpoint」をアンインストールしてください。

Compaq Armadaシリーズの場合  
アプリケーションの追加と削除より「Synaptics TouchPad」をアンインストールしてください。その後デバイスマネージャ マウスで「Synaptics TouchPad」を「標準PS/2マウス」あるいは「Microsoft PS/2 Mouse」にドライバを更新してください。  
途中「このデバイスに適していない.....」とエラー表示される場合がありますが、そのまま進めてください。

以上で前準備は終わります。ドライバのセットアップを開始してください。(6ページへ)

PS/2接続の場合

NEC PC98-NXシリーズ・富士通 FMV-BIBLOシリーズ・ソニー VAIOシリーズの場合  
デバイスマネージャ マウスでNXPADあるいは「Alps GlidePoint」を「標準PS/2マウス」あるいは「Microsoft PS/2 Mouse」にドライバを更新してください。

途中「このデバイスに適していない.....」とエラー表示される場合がありますが、そのまま進めてください。  
東芝 Dynabookシリーズ・SHARP Mebiusシリーズの場合  
アプリケーションの追加と削除より「マウスウェア」をアンインストールしてください。

IBM ThinkPadシリーズの場合  
アプリケーションの追加と削除より「IBM Trackpoint」をアンインストールしてください。

Compaq Armadaシリーズの場合  
アプリケーションの追加と削除より「Synaptics TouchPad」をアンインストールしてください。その後デバイスマネージャ マウスで「Synaptics TouchPad」を「標準PS/2マウス」あるいは「Microsoft PS/2 Mouse」にドライバを更新してください。  
途中「このデバイスに適していない.....」とエラー表示される場合がありますが、そのまま進めてください。

そううえで、ノートパソコンなどの場合、内蔵のポインティングデバイス(タッチパッドなど)が動かないことを確認してください。動かなければ前準備は終了です。ドライバのセットアップを開始してください。(6ページへ)

## ドライバソフトのインストール

ドライバソフトのインストールは、他のアプリケーション等をすべて終了させてからおこなってください。

Windowsを完全に起動させ、付属のドライバディスクをCD-ROMドライブにセットしてください。

インストーラが自動的に起動し、以下のような画面が表示されます。



「Glanzus」をクリックし、インストールを開始してください。インストールを中断する場合は「終了」をクリックしてください。インストーラが自動的に起動しない場合は「スタート」「ファイル名を指定して実行(R)」で名前(O):

D:\¥Setup.exe

と入力していただく、インストーラが起動します。

(CD-ROMドライブがDドライブの場合)

設定言語の選択「日本語」を選択して  
..... 次へ(N) >



Scroll Mouse用InstallShieldウィザードへようこそ  
..... 次へ(N) >



インストール先の選択

..... C:\Program Files\SANWA¥  
Scroll Mouse の状態で、次へ(N) >



プログラムフォルダの選択

..... 「Scroll Mouse」の状態で、  
次へ(N) >



InstallShieldウィザードの完了

..... 「はい、直ちにコンピューターを再起動します。」を選択して、終了。

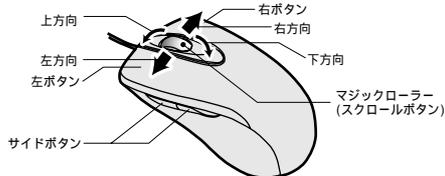


## 本製品の使用方法

本製品はマジックローラー(ホイールボタン)を左右に傾けるだけで、横スクロールが可能になりました。前後に回転すると上下スクロールが可能なホイールコントロール機能を持っています。

本製品は、Microsoft IntelliMouse互換機能も持っていますので、MS-OFFICE 97のようにIntelliMouse機能を持っている場合であれば、幅広いナビゲーション(スクロール、オートスクロール、ズームなど)が行えます。

また本製品は、1600/800/400カウントのカーソルスピード切替えが簡単に行えますので、インターネットやドキュメント作業からグラフィックや写真画像の編集まで、幅広いナビゲーションに対応します。



左ボタン・右ボタン

左ボタンには通常クリック、ダブルクリックに使われます。また右ボタンはWindowsでのアプリケーションごとに設定されているマウスの動きも行いますし、またポップアップメニューの表示もすることができます。

サイドボタン

インターネット操作の際に便利な進む、戻る機能が使えます。また用途に合わせてコマンドキーやショートカットなど、頻繁に使う機能を割り当てることができます。

マジックローラー(スクロールボタン)

インターネットやWindows上のドキュメント画面をスクロールさせる際、このホイールを左右に傾け横スクロールを前後に回転させて上下スクロールを可能にします。

スクロールモード

インターネットやWindows上のドキュメント画面でスクロールモードを使用する際、このボタンをクリックしマウスを前後左右に少し動かすと自動的に画面がスクロールします。このスクロールを止めるには、マジックローラーをもう一度押してください。

ズーム

ズームはMicrosoft IntelliMouseの通常機能ですので、MS-OFFICE 97用のアプリケーションに対応しています。「ズーム」とはウィンドウ内の倍率を変えることで、「Ctrl」キーを押しながらホイールを回転させると、ズームが簡単に行えます。「Ctrl」キーを押しながらホイールをモニター方向に回させると、倍率が上がります。「Ctrl」キーを押しながらホイールを手前方向に回転させると、倍率が下がります。

1600/800/400カウント(カーソルスピード)切替え

ホイールボタンと右ボタンを同時に長押しすると、分解能を800 1600 400カウントに切替えることができます。

インターネットや広い画面での作業など、カーソルの移動量が大きな時は、手首一振りでの画面の端まで移動可能な800カウントもしくは1600カウントが便利です。省スペースでマウスの大きさを選ばず、スピーディーで快適な作業を実現します。

グラフィックや写真画像の修正など、細かい作業の時は、カーソルの位置が思い通りに決められる、400カウントが便利です。

カウント切替え方法

ホイールボタンと右ボタンを同時に2秒間程度長押ししてください。パソコンの電源投入時は、800カウントになっています。

ドライバソフトの設定画面を開く

画面右下のタスクトレイに表示されているスクロールマウスアイコンをダブルクリック、もしくは、「スタート」「設定」「コントロールパネル」から「マウス」アイコンをダブルクリックすると、ドライバソフトの設定画面を開くことができます。



<マジックローラー>



**垂直スクロール**  
垂直スクロールスピードを調節できます。



**水平スクロール**  
水平方向のスクロールスピードを調節できます。



**ブラウズする方向**  
マジックローラーを前方(向こう)に回すとドキュメント先頭方向にスクロールします。逆転を選択すると逆方向にスクロールします。



**ポインタ**  
マウスポインタの形を変えることができます。

<ポインタ>



<カーソル>



**ボタン検出**  
ダイアログボックスが画面に表示されたとき、ポインタを自動的にボタンへ移動させます。



**ポインタの軌跡**  
移動残像を表示し、液晶画面でポインタを発見しやすくなります。この機能をサポートしていないモニターもあります。



**ループ**  
ポインタを画面の上端や下端まで移動させ、それ以上動かしたとき、画面の反対側にポインタが現れるようになります。



<アクション>



**マウスの速度**  
ポインタの移動スピードを調節できます。



**ダブルクリックの速度**  
ダブルクリックと認識させる間隔を調節できます。



**ボタンを逆転**  
左右のボタン機能を切り替えます。



<設定>



ボタン割り当て  
ショートカットキーなど、頻繁に使う機能を割り当てることができます。割り当てることが可能な機能は下の一覧をご覧ください。  
イージージャンプ、オートパン、ズームなどの機能も記憶することができます。ボタンをクリックすると画面に機能のリストが表示されるので、ここから任意の機能を選ぶことができます。

【ボタン割り当て一覧】

- |                      |                        |
|----------------------|------------------------|
| なし                   | コピー( Ctrl+C )          |
| メイン(左ボタン)            | コピー( Ctrl+Ins )        |
| 右ボタン                 | Enter ( 復帰 )           |
| 真ん中ボタン               | Esc ( エスケープ )          |
| ダブルクリック              | エクスプローラ                |
| EasyJump             | PageDown( ページダウン )キー   |
| ホームページ               | PageUp( ページアップ )キー     |
| パン                   | 貼り付け( Ctrl+V )         |
| アプリケーションを実行する        | 貼り付け( Shift+Ins )      |
| 拡大鏡                  | 実行                     |
| ズーム                  | スタート                   |
| Alt                  | アプリケーション切り替え           |
| Ctrl                 | Tab( タブ )キー            |
| Shift                | 元に戻す( Ctrl+BackSpace ) |
| Arrow Down( キー )     | 元に戻す( Ctrl+Z )         |
| Arrow Up( キー )       | 検索ウィンドウ                |
| Arrow Left( キー )     | ウィンドウヘルプ               |
| Arrow Right( キー )    | 戻るページ                  |
| 切り取り( Ctrl+X )       | 進むページ                  |
| 切り取り( Shift+Delete ) |                        |

Easy Jump( イージージャンプ )の特長

イージージャンプで8つの特別な機能を簡単に選ぶことが可能になります。



アプリケーションの終了。  
ポインタが水平スクロールバーに移動します。  
ポインタが垂直スクロールバーに移動します。  
スタートメニューを開きます。  
スタートメニューを開きます。  
WWWブラウザを開きます。  
ヘルプメニューを開きます。  
スクロールマウスのコントロールパネルを開きます。  
オートパン:ボールを動かしただけで、その方向に画面がスクロールされます。

アプリケーション:  
右ボタンに設定すると、実行しているアプリケーションから他のアプリケーションに素早く切り替えることができます。アプリケーションを選択する場合は右ボタンを押しながらマジックローラーボタンを押してください。アプリケーション選択画面が表示され、簡単に選択できます。

ズーム: Office97、Internet Explorerのズーム機能  
Ctrlキーを押しながらマジックローラーを向こうへ回すと拡大、手前に回すと縮小されます。この機能は片手で使うことが出来ます。  
右ボタンに「Ctrl」キーを割り当てると、右ボタンとマジックローラーの組み合わせで、画面の拡大縮小が簡単になります。

パン:  
マウスを動かしただけで、その方向に画面がスクロールされます。

モード

「Office97モード」は、Microsoft Intelli Mouse同様の機能になり、「Scroll Mouseモード」は本製品特有の機能で、スクロールバーを持つアプリケーションをサポートしています。

<バージョン情報>



本ドライバのバージョンがわかります。

<方向>



方向の設定

トラックボールの方向(位置)調節ができます。

ドライバソフトのアンインストール

タスクトレイ(画面右下)のスクロールマウスアイコンを右クリックして表示されたメニューから「Scroll Mouseを閉じる」を選択し、本ドライバソフトを終了させます。スタート「プログラム(P)」 「Scroll Mouse」の中から「Scroll Mouseのアンインストール」を実行してください。

保証規定

- 1)保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障がありました場合は無償修理いたしますので、保証書を製品に添えて弊社までお送りください。
- 2)次のような場合は保証いたしかねます。また、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
  - (1)保証書をご提供いただけない場合。
  - (2)所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
  - (3)お客様自身による改造または修理があると判断される場合。
  - (4)故障の原因が取り扱い上の不注意によると判断される場合。
  - (5)天変地異、並びに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷。
  - (6)輸送途中の事故による故障及び損傷。
- 3)保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 4)修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の料金及び諸掛かりはお客様のご負担となります。
- 5)保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は弊社までお問い合わせください。
- 6)保証書は日本国内においてのみ有効です。

最新の情報はインターネットで!! <http://www.sanwa.co.jp/>

サポート情報  
ドライバのダウンロード  
よくある質問(Q&A)  
各種対応表 など、最新情報を随時更新しています。  
トップページから サポートダウンロードコーナーへ

ご質問、ご不明な点などがございましたら、ぜひ一度、弊社ウェブサイトをご覧ください。

本取扱い説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。最新の情報は、当社Web(<http://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

サンワサプライ株式会社

2005.10現在

岡山サブライセンター 〒700-0825 岡山市田町1-10-1 ☎086-223-3311 FAX086-223-2123  
 東京サブライセンター 〒140-8586 東京都中央区南大井6-5-8 ☎03-5763-0011 FAX03-5763-0033  
 札幌支店 〒060-0807 札幌市北区北7条西5丁目ストークマンション札幌 ☎011-611-3450 FAX011-716-8980  
 仙台支店 〒983-0851 仙台市宮城野区榴岡1-6-37 宇栄仙台ビル ☎022-257-4638 FAX022-257-4833  
 名古屋支店 〒463-0016 名古屋市中区津島1-6-7 カジヤビル1F ☎052-452-2011 FAX052-453-2033  
 大阪支店 〒532-0003 大阪市淀川区霞居4-1-4 5新大阪八千代ビル ☎06-6395-5310 FAX06-6395-5315  
 福岡支店 〒812-0012 福岡市博多区博多駅前8-20 第2博多相互ビル ☎092-471-8721 FAX092-471-8078  
 支店 ☎076-222-8384